

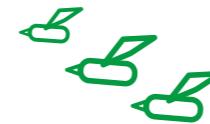
**OKINAWA  
ARTS COUNCIL**

令和3年度沖縄文化芸術を支える環境形成推進事業

## **支援事業のご紹介**

**(個人事業主)**

## 支援事業一覧（個人事業主）



区分  
**1**

### 文化芸術活動の継続・強化に向けた運営上の課題解決を図る取り組み

- ① miyagiya現代美術プロジェクト

miyagiya 宮城博史

- ② 沖縄の色を知り、経験して、持ち帰る

染色工房亞人 早瀬泉

- ③ 「スズキ・トレーニング・メソッド」を考える演劇キャンプ2021

当山彰一

- ④ 次代沖縄バレエ界を担う若手が学び、シェアする活動

平安山美香

- ⑤ 実演とオンラインで配信、楽しみながら音感リズム感が身につく「三線リトミック体験①②③」（①子供向け②シニア向け③親子向け）

開催に向けた実証実験、及び「三線リトミック」広報用動画撮影と音声収録の編集とSNS配信  
Star Melody 浦谷仁美

- ⑥ 乳幼児期の感性豊かな時期に文化芸術に触れる機会を創り出す

Atelier Bon 千野郁子

- ⑦ 沖縄フラボーアイズプロジェクト ー沖縄における男性フラの普及啓発及び定着に向けた取り組み

Kailua Hula Studio 仲本大樹

- ⑧ 伝統芸能の技術継承におけるオンライン公演環境整備と実効性のある感染症対策及びその検証事業  
中野夢

- ⑨ 「この時代だからこそ希望を感じるアートの自己研鑽と写真展」事業  
桑村ヒロシ

- ⑩ 継続的な琉球舞踊活動活性化に向けた移動式琉球舞踊研究所の構築  
琉球舞踊実演家 伊波留依

- ⑪ 沖縄とブロードウェイを繋ぐレインボープロジェクト  
高良結香

- ⑫ 八重山伝統舞踊勤王流の保存と継承に向けた基盤形成事業  
山里静香

区分  
**2**

### 文化芸術の享受者の拡大に資する魅力的な創造発信を行う取り組み

- ① 沖縄VRアートギャラリー

MARUYOU 砂川洋子

区分  
**3**

### 文化芸術資源を活用して地域の諸課題の解決を促進する取り組み

- ① 展覧会における地域連携の実践ーImagine vol.2を通して  
rat&sheep 店主・タイラジュン



## 1 文化芸術活動の継続・強化に向けた運営上の課題解決を図る取り組み

**miyagiya現代美術プロジェクト**

miyagiya 宮城博史 | 那覇市

Web



取組概要

- ① Aya Rodriguez-Izumi 個展「Tidal」の実施

会期：2021/12/18（土）～12/26（日）

会場：miyagiya ON THE CORNER

- ② Webサイトの構築

- ③ SNSや動画による展覧会の共有（遠隔からも作品鑑賞を可能に）



Aya Rodriguez-Izumi 個展「Tidal」

## プログラムオフィサーより



2018年から現代美術作家の展覧会を開いてきた宮城さんは、miyagiyaでのこれまでの企画展や、今後の展覧会の情報を紹介するWebサイトを立ち上げました。実際に足を運んでいただける方はもちろん、来場が困難な方々にも情報が届くよう、会場の様子や作家のインタビュー動画などを掲載していきます。アーティストと鑑賞者を繋ぐWebサイト「miyagiya contemporary」ぜひご覧ください！（担当：麻生）

## 1 文化芸術活動の継続・強化に向けた運営上の課題解決を図る取り組み

**沖縄の色を知り、経験して、持ち帰る**

染色工房亞人 早瀬泉 | 今帰仁村

Instagram



取組概要

- ① 先行事例調査

調査先：tezomeya（京都府）、ちいさな藍美術館（京都府）、屋我地工コツーネット（名護市）

- ② ワークショップ用リーフレット制作

- ③ ワークショッププログラム開発

- ④ ヒルギ（染料）について分布調査

調査先：漫湖水鳥・湿地センター（那覇市）、なきじん海辺の自然学校（今帰仁村）、  
ネイチャーミらい館（金武町）



ワークショップ開発のようす

## プログラムオフィサーより



藍色に染まった手が印象的な早瀬さん。今帰仁村でご両親から引き継いだ畑で琉球藍を育て、製品にするまでの工程をおひとりで行っています。開発したワークショップは、染めの体験だけではなく、藍の生育環境等についても学べるような内容になりました。また、藍染の休業期間には草木染にも挑戦すべく、染料の確保に向けて、河川管理団体などにもヒアリングを行いました。今後、大手アパレルメーカーとのコラボなども進めていくそう。その活動からますます目が離せません！（担当：真栄城）

## 1 文化芸術活動の継続・強化に向けた運営上の課題解決を図る取り組み

## 「スズキ・トレーニング・メソッド」を考える 演劇キャンプ2021

当山彰一 | 浦添市

取組概要

## ①「スズキ・トレーニング・メソッド」を考える演劇キャンプ

講師：小菅紘史（俳優）

日程：第1回 2021/8/23（月）～8/26（木）

第2回 2021/11/17（水）～11/22（月）

会場：アトリエ銘苅ベース



演劇キャンプ（8月）

## 1 文化芸術活動の継続・強化に向けた運営上の課題解決を図る取り組み

## 次代沖縄バレエ界を担う若手が学び、 シェアする活動

平安山美香 | 那覇市

取組概要

## ①舞台公演、美術展、映画などのグループ鑑賞

鑑賞した公演等：「葵トリオ」リサイタル、美術展「琉球の横顔」、

組踊鑑賞教室「執心鐘入」、映画「エルミタージュ幻想」ほか

## ②鑑賞後のディスカッション

## ③参加者それぞれがレポートを作成



「葵トリオ」の公演鑑賞後、ディスカッションする参加者

### プログラムオフィサーより

スズキ・トレーニング・メソッドは、動きの「型」を通して身体表現の幅を広げ、同時に舞台で魅せる「集団」としての意識を高める訓練法です。当山さんは、この活動を通して県内の演劇俳優のスキルアップと、県内外の劇団の交流を目指します。参加者からは「俳優を目指した直後にコロナ禍となり思うように動けなかったが、今回参加できてよかったです」と演劇キャンプの開催を喜ぶ声があがりました。参加した方々がこれから沖縄演劇を更に盛り上げることを期待します。（担当：麻生）

### プログラムオフィサーより

日本のバレエ界の最前線で舞台監督として活躍してきた平安山さんは、沖縄でバレエに携わる人々は他のジャンルの文化芸術に触れる時間を取りにくい状況にあると感じ、この活動に取り組みました。参加者は、音楽、美術、映画、琉球芸能など、バレエ以外の表現を複数名で鑑賞後、そこから得た思いを言葉にして鑑賞メンバーとシェアし、後日レポートをまとめる、という行為を繰り返しました。参加者の経験は、教え子たちへの指導や今後の創作活動を通して沖縄バレエ界に還元されます。（担当：林）

## 1 文化芸術活動の継続・強化に向けた運営上の課題解決を図る取り組み

**実演とオンラインで配信、楽しみながら音感リズム感が身につく  
「三線リトミック体験①②③」(①子供向け②シニア向け③親子向け)開催に向けた  
実証実験、及び「三線リトミック」広報用動画撮影と  
音声収録の編集とSNS配信**

Star Melody 浦谷仁美 | 沖縄市

Instagram



取組概要

- ①「三線リトミック体験」(3~6歳対象)
- ②「三線リトミック体験」(福祉施設又はシニア世代(60歳以上)対象)  
日程: 2021/11/3(水・祝) ①13:30~14:15 / ②15:30~16:15  
会場: 田場公民館
- ③「三線リトミック」実演例動画制作
- ④お母さん(お父さん)とお子様のための「三線リトミック♪」オンライン配信、実証実験



プログラム開発した子供向け「三線リトミック♪」体験

## プログラムオフィサーより

コロナ禍の影響から、音楽活動が激減した1年を過ごし、三線奏者の活動の場を創出するため、想像力や体力などの能力のトレーニングとして用いるリトミックの手法を活かしてプログラムを開発、三線奏者としての仕事を獲得していくという取り組みです。沖縄の生活に身近な三線の音色は、自然と身体が反応するようで相性もバツッちり。うるま市の公民館で開催したワークショップでは、多くの方がご参加されていました。(担当:島袋)

## 1 文化芸術活動の継続・強化に向けた運営上の課題解決を図る取り組み

**乳幼児期の感性豊かな時期に  
文化芸術に触れる機会を創り出す**

Atelier Bon 千野郁子 | 那覇市

Web



- ①事業実施に携わる実演家及びスタッフの研修(全6回)

- ②保育園でのコンサート及びアンケートの実施  
日程: 2021/11/26(金)  
会場: みどり保育園(那覇市)
- ③コンサートの記録映像とアンケート結果をウェブサイトにて公開



保育園でのコンサートに向けたプログラム開発時の研修

## プログラムオフィサーより

ご自身の体験から、芸大出身でも育児などの理由から音楽活動から遠のいてしまうことを課題に感じていた千野さん。同じ課題をもつ仲間達とともに、子どもが楽しんで参加しやすいクラシックコンサートのプログラムを開発しました。実際に保育園で公演をし、公演後には、保育士や子ども達、演奏に参加した実演家からアンケートを取り考察していくことで需要を摸索する事業です。身体全体で音楽に反応する子ども達のようすは微笑ましいものでした。(担当:島袋)

## 1 文化芸術活動の継続・強化に向けた運営上の課題解決を図る取り組み

**沖縄フラボーアイズプロジェクト**

—沖縄における男性フラの普及啓発及び定着に向けた取り組み

Kailua Hula Studio 仲本大樹 | 沖縄市

Facebook



取組概要

- ① PR動画制作
- ② 県内各地で男性フラの無料体験会の開催（定期講座：全14回、ワークショップ：4回）
- ③ 沖縄フラボーアイズのお披露目（自主企画イベントや県内各地の催し、イベント等への参加）
- ④ 沖縄フラボーアイズの成果報告及び次回のメンバー募集のための広報活動
- ⑤ アンケート調査の作成と分析



無料体験会のようす

## 1 文化芸術活動の継続・強化に向けた運営上の課題解決を図る取り組み

**伝統芸能の技術継承におけるオンライン公演環境整備と実効性のある感染症対策及びその検証事業**

中野夢 | 読谷村

Web

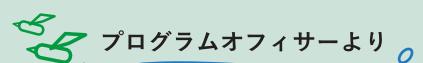


取組概要

- ① 伝統芸能のオンライン公演における新型コロナウイルス感染予防対策ガイドラインの専門家検討会
- ② 技術継承を目的としたオンライン公演の環境整備
- ③ オンライン配信に関する機材講習受講
- ④ 伝統芸能オンライン公演のトライアルによる感染症対策の実施及び実効性の検証



「オンライン公演 一奏一」出演者の皆さん

 プログラムオフィサーより

上半身裸なの？スカートをはいて踊るの？そんな「男性フラ」のイメージを変えたい！と、離島を含む県内各地での無料体験会の実施、プロモーション動画の制作（コミカルでクスっと笑えてほっこりする映像です。おすすめ！）、各種メディアの取材を受けるなど、積極的に活動を進めてきました。体験会は親子参加が多く、お父さんと息子の踊る姿が微笑ましく、とてもかわいかったです。皆さんもぜひ、YouTubeやSNSを覗いてみてください。（担当：真栄城）

 プログラムオフィサーより

笛の指導者である中野さんは昨年、コロナ禍でも稽古ができるようにとご自身の琉球笛教室をオンライン化しました。その後も公演の実施が困難な状況は長く続き「舞台人としての資質を養う機会を失い、若手の継承者が明らかに減った」と危機感を抱き、この事業に取り組みました。医師や舞台関係の方々と協議を重ねて作成した公演実施ガイドラインや、オンライン公演のようすをウェブサイトにまとめています。「中野夢琉球笛研究所」ぜひご覧ください。（担当：麻生）

## 1 文化芸術活動の継続・強化に向けた運営上の課題解決を図る取り組み

## 「この時代だからこそ希望を感じるアートの自己研鑽と写真展」事業

桑村ヒロシ | 那覇市

Facebook



取組概要

- ① 自己研鑽のオンライン学習プロジェクト
- ② ニューボーンフォト写真展プロジェクト  
会期：2021/12/7（火）～12/12（日）  
会場：那覇市民ギャラリー



「ニューボーンフォト写真展～新しい家族の写真～」会場のようす


**プログラムオフィサーより**

桑村ヒロシさんは、これまでにウェディングフォトや舞台写真、オリンピック公式ガイドブックの出場選手の撮影など、多方面で活躍されてきました。今回、写真家としての新しい挑戦ということで、「ニューボーンフォト」に着目。更なる技術向上をめざし、撮影テクニック等をオンラインで学べる「ニューボーンフォトカレッジ」のアドバンスコースを5ヶ月にわたり受講。その成果は、ニューボーンフォトに特化した写真展でお披露目されました。(担当: 真栄城)

## 1 文化芸術活動の継続・強化に向けた運営上の課題解決を図る取り組み

## 継続的な琉球舞踊活動活性化に向けた移動式琉球舞踊研究所の構築

琉球舞踊実演家 伊波留依 | 恩納村

Web



取組概要

- ① 移動型 琉球舞踊教室 前兼久編（全11回）
- ② 移動型 琉球舞踊教室 恩納編（全12回）
- ③ 保護者向け成果発表会「おさらい会」  
日程：2021/12/18（土）  
会場：前兼久公民館



成果発表「おさらい会」


**プログラムオフィサーより**

恩納村出身、琉球舞踊実演家である伊波さん。「子どもたちが継続して通いやすく、琉球舞踊を学べる場所を増やしたい」という想いを起点に、村内2か所で研究所を開講しました。練習成果をお披露目した「おさらい会」では、子どもたちの誇らしげな表情と、それを見守る保護者や地域の方々の姿が。本事業は、伊波さん自身が琉球舞踊実演家として自走化していく一歩でもあります。若手実演家の自走化のありように一石を投じた試みがどのような展開につながるか、期待がふくらみます。(担当:上地)

## 1 文化芸術活動の継続・強化に向けた運営上の課題解決を図る取り組み

## 沖縄とブロードウェイを繋ぐ レインボープロジェクト

高良結香 | 与那原町

YouTube



取組概要

## ①オンライン・ワークショップ（全5回）

- 第1回「ダンス」 講師:Shaun Earl (ショーン・アール)／ダンサー、俳優
- 第2回「心に残る役を作る方法」 講師:Merle Dandridge (マール・ダンドリッジ)／俳優、シンガー
- 第3回「ミュージカルシアター・ダンス」 講師:Lainie Sakakura (レイニー・サカクラ)／脚本家、演出家、振付師
- 第4回「演技をしないこと、その瞬間にいる方法」 講師:Jodi Long (ジョディ・ロング)／俳優、脚本家
- 第5回「ヴォーカル・パフォーマンス」 講師:Alisan Porter (アリサン・ポーター)／シンガーソングライター

## ②ダイジェスト動画の作成、公開



オンライン・ワークショップのようす

 プログラムオフィサーより

ニューヨーク・ブロードウェイで多くのミュージカルに出演してきた高良さんのプロジェクトは、アメリカのエンターテインメント界の第一線で活躍する講師陣がオンラインで直接指導にあたり、参加者が個別にアドバイスを受けられるなど、特別なプログラムとなりました。コロナ禍を逆手に取った手法は、ミュージカルなどの舞台芸術を目指す沖縄の若者たちへの新たな学び方の提案になりました。高良さんのSNSでワークショップのダイジェスト動画が公開されています。ぜひチェックしてみてください！（担当:林）

## 1 文化芸術活動の継続・強化に向けた運営上の課題解決を図る取り組み

## 八重山伝統舞踊勤王流の保存と継承に向けた 基盤形成事業

山里静香 | 南城市

取組概要

## ①研究会参加者へ向けて参加依頼と趣意書配布

## ②「八重山伝統舞踊勤王流の保存と継承に向けた基盤形成事業」のための研究会（全11回）

- 講師:當山善堂（八重山古典民謡研究家）、大田静男（八重山芸能研究家）、比嘉いづみ（沖縄県立芸術大学准教授）、玉代勢泰興（黒島民俗芸能研究会会長）、波照間永吉（名桜大学大学院国際文化研究科長）



ゲストを交えてディスカッションを行う研究会のようす

 プログラムオフィサーより

八重山伝統舞踊勤王流の舞踊家、研究者としても活動する山里静香さん。会主や舞踊家の高齢化、舞踊の型についての意見交換や共通認識の不足といった危機感から研究会を立ち上げました。研究会では、勤王流の歴史を紐解くことからはじめ、型である「二十二手」、古典演目、所作の基本要素など、専門家を交えて対話。流派の起源を見つめなおし、専門家の方々からの「活」が入った研究会メンバーたち。勤王流を「私たち」として考えるための土壤づくりは、次のフェーズへと向かっています。（担当:上地）

## 2 文化芸術の享受者の拡大に資する魅力的な創造発信を行う取り組み

## 沖縄VRアートギャラリー

MARUYOU 砂川洋子 | 浦添市



取組概要

- ① VRギャラリー専用ウェブサイト制作
- ② VRギャラリーでの特別展覧会「琉球の紅型展」オンライン開催  
参加作家：金城昌太郎、宮城友紀、根路銘まり、千葉聖美、金城宏次、  
大城徳男、阿部遼



VRギャラリー

## プログラムオフィサーより

沖縄の豊かな自然をギャラリーに見立て、VRアートギャラリーを立ち上げる取り組みです。名護市・フンガー滝までの遊歩道に額とイーゼルを設置。VRで鑑賞すると額から作品が飛び出します。特別企画展として、県内の紅型作家の作品も特設サイト内で展示しています。これまで県内アーティストを支援してきた砂川さんの「時間と距離を超えていつでもどこでもアート鑑賞を楽しんでもらいたい」という想いが形になりました。（担当：真栄城）

## 3 文化芸術資源を活用して地域の諸課題の解決を促進する取り組み

## 展覧会における地域連携の実践

—Imagine vol.2を通して

rat&amp;sheep 店主・タイラジュン | 浦添市

Facebook



取組概要

- ① 展覧会『Imagine vol.2』の開催  
参加作家：榮山剛士、阪田清子、照屋勇賢、桃原須賀子  
会期：2021/12/6（月）～12/25（土）  
会場：港川レストラン rat&sheep
- ② 展覧会ドキュメントの作成



Imagine vol.2 参加アーティスト

## プログラムオフィサーより

地域の自然をテーマに、アートを通して人々と考える場をつくるタイラさん。参加している榮山さんの作品には、浦添西海岸で生き物観察会や浜辺の清掃など里浜活動を行う港川自治会の銘苅さんと話をしながら撮り下ろした写真があります。作家4名それぞれの視点から、森や海、埋め立て地など自然との関わりを表現している展覧会。和やかな雰囲気の中で、里浜の環境などについて来場者とタイラさんの会話が生まれます。次回Vol.3 も乞うご期待です！（担当：麻生）

# 沖縄文化芸術を支える環境形成推進事業

## 採択件数・補助金額等

	応募数	採択数	採択率	補助確定額
平成29年度	45件	16件 新規のみ	35.5%	62,612,000円
平成30年度	28件	19件 継続15件、新規4件	67.8%	65,327,000円
令和元年度 (平成31年度)	35件	21件 継続17件、新規4件	60.0%	63,746,000円
令和2年度	27件	14件 継続6件、新規8件	51.9%	37,816,000円
令和3年度	231件	75件 ※単年度支援	32.4%	65,305,000円
	33件	13件 継続6件、新規7件	39.4%	42,376,000円 (交付予定額)
令和3年度 「文化芸術の魅力発信 応援プログラム」	47件	14件 新規のみ	29.8%	10,452,000円 (交付予定額)
	57件	36件 ※単年度支援	63.2%	29,888,000円 (交付予定額)

» 平成29年度～令和2年度までの  
補助事業で実施した文化芸術活動数

**1,197件**  
(令和2年度:310件)

» 平成29年度～令和2年度までの  
補助事業で実施した文化芸術活動の享受者数

**235,348件**  
(令和2年度:32,033件)

※数万人が来場する大規模イベントへのブース参加のうち、  
実数が抽出できないものは割愛

» 平成30年度～令和2年度までの  
補助事業で実施した異分野連携活動数

**728件**  
(令和2年度:327件)

» 平成30年度～令和2年度までの  
補助事業で実施した異分野連携事業者数

**468件**  
(令和2年度:94件)

「沖縄文化芸術を支える環境形成推進事業」は、その名が示す通り、県内の文化芸術を取り巻く環境の整備を目的としています。ハンズオン支援と、審査を経た上での最長3年間の継続支援が特徴です。文化芸術のエコシステム(活動生態系)を豊かにするためには、事業の円滑な実施もさることながら、県内に多様な活動を継続して実施する組織の存在が不可欠です。とくに、活動基盤の弱い県内の事業者においては、おのずと年間の全予算に占める補助事業の割合が極めて大きくなる場合があるため、補助事業以外の事業の進め方が大切になります。そのため、プログラムオフィサーは、他の事業への影響の考慮、マネジメントや会計のスキルアップ、ネットワーク形成の手助けなど、幅広く目配せをするよう心がけました。

## そのほかの取り組み

### ぶんかとほじょきんそうだん会

沖縄県内で文化芸術に関わる活動をしている方を対象とした  
相談機会の提供に取り組みました。

令和3年度相談件数 106件(令和4年2月28日現在)



### 動画による事業紹介

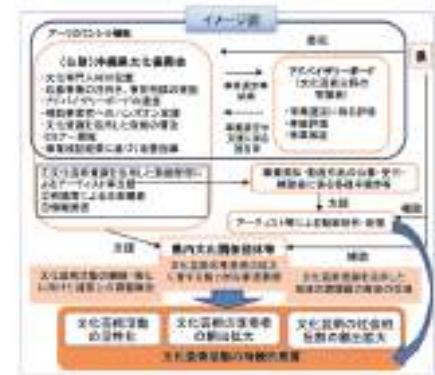
事業者のみなさんに支援事業についてご紹介いただいた動画  
を沖縄アーツカウンシルのウェブサイトで公開しています。



## 資料

### 令和3年度沖縄文化芸術を支える 環境形成推進事業 イメージ図

関連する条例 >> 沖縄県文化芸術振興条例  
第7条 伝統的な文化の継承・発展  
第8条 芸術等の振興  
第13条 文化芸術団体への支援



## 沖縄アーツカウンシル

令和3年度沖縄文化芸術を支える環境形成推進事業  
支援事業事例集

発行日 令和4(2022)年3月18日

発行者 沖縄県

編集・執筆 林恭子、島袋弥生、麻生佐矢香、真栄城桃子、上地里佳（沖縄アーツカウンシル）

紙面構成 上地里佳

イラスト 外間あさお

校正協力 岡部徳枝

---

## 沖縄アーツカウンシル

住所 沖縄県那覇市字小祿1831-1

沖縄産業支援センター6階605

公益財団法人 沖縄県文化振興会内

TEL 098-987-0926



Web



Facebook